

市立豊中病院小児科での専門医研修

【当院での研修の特徴】

一般小児科と新生児医療（NICU）の両方を研修でき、幅広い知識と技術を身に着けることができる

※希望により一方のみの研修も可

【当院での一般小児科研修で経験できる主な症例】

- ・感染症（呼吸器感染症、尿路感染症、腸管感染症など）
- ・喘息発作、アナフィラキシー
- ・川崎病
- ・複雑型熱性けいれん、てんかん、脳炎、脳性麻痺
- ・ネフローゼ症候群、急性腎炎
- ・アレルギー性紫斑病
- ・免疫性血小板減少症（ITP）、血友病
- ・1型糖尿病、低身長
- ・先天代謝異常
- ・急性虫垂炎、腸重積、肥厚性幽門狭窄症

【当院でのNICUで経験できる主な症例】

- ・早産・低出生体重児（極・超低出生体重児も含む）
- ・呼吸障害
- ・新生児感染症
- ・新生児黄疸
- ・低血糖

【小児科専攻医の業務】

- ・入院患者の診療（原則として上級医と一緒に受け持つ）：入院症例の診断・治療、医療的ケア児の退院調整、在宅医療との連携
- ・外来診療：午前診週1回、慢性疾患の予約外来、処置
- ・救急外来対応
- ・カンファレンスへの参加：総カンファレンス週1回、新規入院カンファレンス週2回
NICUカンファレンス週1回
- ・当直（月に4～5回で翌日は勤務オフ）：小児科救急当直・NICU当直
- ・乳幼児健診：1ヶ月、4ヶ月、1歳半健診

【連絡先】

市立豊中病院小児科主任部長

茶山公祐

mdchayama@gmail.com

お気軽にご連絡ください